

平成 24 年 11 月 14 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 JASDAQ 市場)
問合せ先 取締役 庄司 友彦
(TEL 03 - 6225 - 2207)

Group Lease PCL. 記者会見の内容について

～第 3 四半期の純利益が過去最高の 1 億バーツを突破～

当社グループで東南アジアにおいてファイナンス事業を行う Group Lease PCL. (以下 GL) は平成 24 年 11 月 12 日同社の第 3 四半期決算を発表し、決算内容についてバンコク都内で記者会見を行いました。同社の歴史上初めて、四半期の純利益が 1 億バーツ (約 2.5 億円) を超えるなど、同社は急速な業績拡大をみておりますが、GL はメディア各社に対して業績の内容と現在新たな市場として進出したカンボジアでの取り組みなどについて説明を行いました。発表されたプレスリリースの内容をご紹介します。

記

<以下 GL 発表のプレスリリースより>

SET 上場の Group Lease PCL は前四半期において純利益 106 百万バーツの純利益を記録、前四半期比で 17% 増と大幅な増益となったことを発表しました。GL の会長兼 CEO の此下益司はタイ国内の各地域での積極的な営業拡大により売上高が増加していると、説明しました。

2012 年 9 月末時点で GL のポートフォリオは昨年末の 22 億バーツから 20% 以上の増加となり、28 億バーツとなりました。今年以降の契約増は第 4 四半期の収益に貢献することから、同社の期末である 12 月までの最終四半期には更なる収益性向上が見込まれるとしています。

タイ国内の GL のポートフォリオは現在 10 万台以上のオートバイで構成されますが、好調な経済環境と活発なオートバイ販売状況から、GL は今後 2015 年までに 20 万台に倍増すると予想しています。

また GL は 2015 年に設置される予定の AEC (アジア経済共同体) のもと、域内各国で需要の高まる二輪車市場へと積極的進出する計画を進めております。最初の進出国であるカンボジアにおいては、GL は同国で初めてのオートバイファイナンス会社として認可を受け、確固とした事業基盤を固めました。



カンボジアで展開する GLF の活動を紹介

巨大な潜在需要がみこまれるカンボジアでは、GLは完全子会社であるGL Finance PLC. (GLF)を通じて、2015年までに30万台のポートフォリオを獲得することを目指しております。



今後さらに各国市場への展開を通じて成長を加速するため、GLは域内の大市場であるベトナムとインドネシアで、中堅ないし大手の同業他社の買収を検討しています。新たな事業を取得することで、GLは2015年までにさらに50万台のポートフォリオを加えることを想定しております。

タイおよびカンボジアでの営業拡大に加え、インドネシアとベトナムでの買収を通じて、2015年までに100万台のポートフォリオを構築することで、GLは同社のビジョンであるARFC (ASEAN Regional Finance Company) の実現を目指してまいります。

以上